近畿産業考古学会・大手前大学史学研究所　公開講演会

御影公会堂の修復と歴史文化的価値

御影公会堂は、1933（昭和8）年、清水栄二の設計により建設され、地元に親しまれてきました。築80年を超えたため，耐震補強などを含む大規模な改修工事が行われ，今年4月に完工しました。現在、神戸市は登録有形文化財の申請手続きを進めています。文化財としての価値に配慮して行われた修復工事を振り返るとともに（耐震補強他改修工事にかかる文化財建造物の修復）、この建造物の歴史文化的な価値をあらためて確認します。

日時：**2017年11月18日**（土）13:00～16:20

会場：神戸市立御影公会堂（神戸市東灘区御影石町4-4-1）

■特定見学会（近畿産業考古学会，大手前大学史学研究所，阪神文化財建造物研究会）（解説付）集合 10:00　1階エントランスホール ※事前にお申し込み下さい。
共用部分（ロビー，階段等）は開館時間内であれば，いつでも自由に見学できます。

■一般見学会　集合 11:00　1階エントランスホール ※事前にお申し込み不要。
共用部分（ロビー，階段等）は開館時間内であれば，いつでも自由に見学できます。

■講演会（申込不要）　13:00～13:50
「御影公会堂の歴史と建築」
講師：川島 智生氏（建築史家，京都華頂大学教授，近畿産業考古学会会員）
「修復工事の現状変更と維持」
講師：山﨑 誠氏（阪神文化財建造物研究会代表理事）

■座談会（申込不要）　14:00～15:00
ゲスト：山﨑誠/奥村由和（神戸市住宅都市局建築技術部）/藤井成計（阪神文化財建造物研究会副代表理事）/玉田浩之（大手前大学）/聞き手：川島智生

■研究発表講演会（近畿産業考古学会主催，申込不要）15:10～16:20
灘五郷の酒蔵建築や神戸製鋼所製鉄所などに関わる発表を予定

■懇親会　地下食堂　当日17:00～（立食パーティー）
参加費：2,500円　※事前にお申し込み下さい。

■資料集：500円

■申込方法（見学会と懇親会に参加される方のみ）：FAXまたはメールにて，11月11日（土）までにお申し込み下さい。
阪神文化財建造物研究会事務局
Fax：0798-72-3150　E-mail：m-ybun@beige.plala.or.jp
近畿産業考古学会事務局
Fax：06-6382-4363　E-mail：kinias-ec@nifty.com

主催：近畿産業考古学会，大手前大学史学研究所
共催：阪神文化財建造物研究会
後援：兵庫県教育委員会，神戸市教育委員会，ひょうごヘリテージ機構H^0